



文星芸術大学
附属中学校・高等学校
〒320-0865
宇都宮市陸町1-4
電話 (028)
636-8000 (中学直通)
636-8585 (高校直通)
<http://www.bunsei.ed.jp/>
発行 教務部・学報発行係

「論語」に学ぶ

文星芸術大学附属高等学校 校長

大木 廣 巳



皆さんは、孔子という人を知っていますか？あるいは、「論語」という書物を知っていますか？

孔子は、中国の思想家で儒教を創始した人であり、その孔子の言った言葉や行動を記録した書物が有名な「論語」です。その「論語」の中には、今でも語り伝えられている有名な語句や文章がたくさんあります。その中でも皆さんの生き方にと

ても参考になるものをいくつか挙げてみます。

「吾十有五而志于學。」
(吾十有五にして 學に志す。)

私は十五歳になった時、学問に心が向かうようになった。

(孔子ですら、十五歳になるまで学問に心が向かなかつたと云っているのですから、皆さん、気を楽にして一生懸命勉強しましょう。今からでも遅くはありません。)

「温故而知新。可以為師矣。」
(故きを温ねて新しきを知る。以て師たるべし。)

古人が残した書物をしっかりと勉強して、そこから現代に活用できるものを知る。そういう人こそ、人々の師となる資格がある。

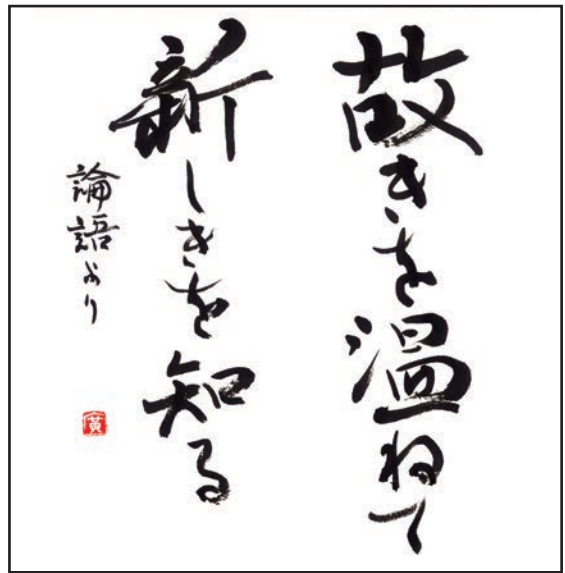
(皆さんにとっても、しっかりと勉強して物事の本質をつかみ、それを現代に合うように応用していくことが大切なのですよ。)

「學而時習之。不亦説乎。有朋自遠方来。不亦樂乎。」
(学びて時にこれを習う。また説ばしからずや。朋遠方より来る有り。また樂しからずや。)

学んだことを自分の人生に活用する、これもうれしいことである。遠いところからでも訪ねてきてくれる友人がいる、これもまた楽しいものである。

文星芸大附now!
は、平成17年4月に「文星芸術大学附属中学校」の開校に合わせて発刊されました。

学校の最新情報については、学校のホームページや「Facebook」をご覧ください。



学校の図書館や街中の書店等で「論語」や「論語」に関する本を見つけて、手に取って読んでみてください。そして、何かを感じとって自分の生き方等に生かしてください。

皆さんにぜひ知ってほしい言葉がまだまだたくさんありますが、紙面の都合で以上の三つにします。ぜひ

中学校行事予定

- ▽六月
 - 17日(土) 中高合同体育祭
 - 24日(土) 学習会
- ▽七月
 - 1日(土) 総合的な学習
 - 3日(月)・4日(火) 期末考査
 - 8日(土) 児童・保護者対象 入試説明会
 - 20日(木) 第一学期終業式
 - 21日(金)・23日(日) 総体宇河地区大会
 - 24日(月)・28日(金) サマースクール・福祉体験
 - 28日(金)・30日(日) 県総合体育大会

高校行事予定

- ▽六月
 - 21日(水) 授業公開(二年〜四校時 三年五〜六校時)
 - 22日(木)〜30日(金) 期末考査事前学習指導
- ▽七月
 - 3日(月)〜6日(木) 期末考査
 - 7日(金)・8日(土) 総合学力記述模試(英三年)
 - 7日(金)・19日(水) 進学希望者クラス面談 (普、総二三年)
 - 8日(土) 総合学力テスト (英・二年)
 - 10日(月)・11日(火) 総合学力記述模試 (普二年)
 - 10日(月)・19日(水) 三者面談(英三年)
 - 12日(水) 総合学力テスト(普・二年)
 - 15日(土) 英進科卒業生講演会
 - 20日(木) 第一学期終業式

高等学校



第1学年主任 長谷川 聡

みなさんは自分と趣味や性格が合わなく、自分にとって害のある人を「嫌いな人」と思っていますか。「嫌い、嫌い」と思うことで感情がエスカレートし、嫌いな感情が強くなることは自分にとっても苦しいだけです。

そこで、一つ提案があります。あなたが嫌いな人を「苦手な人」と言い換えてみてください。少し表現を変えるだけで、随分印象が変わるはずです。言い方を変えるということは、考え方や受け止め方を変えるということなんです。「接しにくい人」「自分とは違った考え方を持っている人」と思うぐらいでちょうどいいのです。あなた自身も、もしかしたら他人からみてもそう思われているかもしれません。世の中には色々な人がいるのです。感情に変化が生まれれば、人間関係にも変化が生まれ

ます。「苦手な人はいるが、嫌いな人はいない」。そう言える人生は、素晴らしいと思いませんか？

そして、少しずつ苦手な存在から自分にとって大切な仲間や友人に変化することができたらすごく幸せですね。人間は一人では生活はできません。物の見方や考え方を少し変えてより良い人生を！



高校生活への抱負

普通科総合コース

一年八組 濱田 栄太朗

私は、高校生活において文武両道を目標に掲げ、勉強に部活動に全力で取り組みたいと思います。勉強では家で時間が取れない分、授業をしっかり受け、どの教科も時間を無駄にしないことに専念し、また部活動のサッカーでは、先輩方や仲間達と日々の練習をしっかりとしこなし、目標の県内一位そして全国出場を成し遂げ、人間としても成長し、自分の将来のために全力で何事にも励んでいきます。

英進科新入生研修に参加して

一年一組 大槻 紗也夏

私が、二日間の学習研修を通して感じたことは、勉強のスケジュールをしっかり立てる大切さです。いつまで何を終わらせるかを考えて二日間学習しました。そのおかげで、次に何をやるのかと悩む時間がなくなり、時間を有効活用することができました。また、仲間との切磋琢磨も大切であると学びました。自分が辛くても周りには、集中して勉強に取り組んでいるクラスメイトがいます。その人達を見て、自分ももっと頑張ろうと集中して自主学習に取り組みることができました。いつの間にか時間が経っていて、ふと時計を見ると、もうこんな時間に経っていたのだと驚かされました。それくらい勉強に集中することができ、意義のある時間を過ごせたと思っています。

二日間で、勉強に対する意識がとも変わったので、これからもその習慣を大切にして自分がどんどん向上していけば良いと思います。学習習慣を見つめなおすことができて本当に良かった

平成二十九年度 教職員一覧

Table listing school staff including the principal, vice principal, and various department heads like the English department and sports department.

Table listing teachers and their assigned classes for the first and second years.

Table listing administrative staff, including the school secretary and other support personnel.

高等学校 新任教職員紹介

今年度、本校は6名の新任教職員をお迎えしました。本校の卒業生である吉澤先生・本田先生を始め、県立高校で教壇に立つてきた経験豊かな先生方に新たに仲間に加わっていただきました。



吉澤 啓貴
(地歴・公民科)

今年度より社会科の常勤講師としてお世話になることになりました。今まで教育の現場に勤めておらず、戸惑うことばかりの毎日ですが、授業を通して多くの生徒とコミュニケーションを深め、様々なことに興味関心を持たせると共に、生徒と一緒に成長していきたいと考えています。

本校のOBとしてバスケットボール部の指導にも力を注ぎたいと思います。伝統あるバスケットボール部ということでプレッシャーもありますが、県大会優勝、関東大会・全国大会上位進出を目標に掲げ、生徒の成長に少しでも役に立てればと思います。宜しくお願ひします。



本田 卓也
(国語科)

今年度より、国語科の常勤講師としてお世話になっております。母校に勤務できることを大変嬉しく思います。

本校で教員という立場に立った今「分からないこと」そしてそれを「理解すること」に改めて学ぶ楽しさを覚えます。この実感を、国語の授業を通して生徒にも感じてもらえればと思います。また、部活動や清掃における生徒との関わり合いも大切に、それぞれの個性を伸ばせるような指導を心がけます。未熟な面も多い私ですが、生徒とともに成長できるよう努力し続ける所存です。どうぞよろしくお願ひ致します。



増淵 彰一
(国語科)

今年度より国語科の常勤講師として着任いたしました。私たちは社会の中で生活していますが、それはそのまま言葉の世界でもあります。そこで豊かな生活を送ることができると言葉の力を身に付ける手助けができればと思っております。どうぞ宜しくお願ひ致します。



村上 聖子
(理科)

本年度より理科の非常勤講師としてお世話になっております。昨年度に鹿沼市の高校に勤めるまでは、学校教育の現場ではなく専業主婦として子育てをしておりました。時間はかかりますが、生徒との関わりの中で個人の良い所を見つけ出し、自信につながる指導ができればと思っております。



内藤 晴義
英語科(英進科専任)

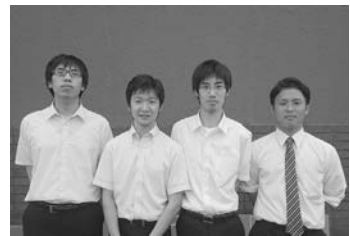
授業は「思考訓練」の場である。従って、脳に汗をかきながら、愚直に学ぶことが第一義である。特に、語学を学ぶことはこの姿勢が大切である。また、語学を学ぶことは「生涯教育」でもある。齢六十を数える私も修行の身である。共に頑張ってくださいませ。老子曰く、「千里の行も足下より」



小林 邦夫
理科(英進科専任)

この四月より理科の非常勤講師として本校にお世話になることになりました。英進科の一年生三クラスを担当して男子だけの良さ、共学の良さ共に感じていました。生徒の皆さんは常に高い目標を設定し、それに向かって努力を惜しまないで下さい。それが出来る能力を持っているのですから。

ようこそ母校へ 〜教育実習〜



左から中村・小島・鶴野・富澤 教生

小島 里樹(地歴公民科)
東大寺の大仏を造った人を知っていますか。聖武天皇や行基と答える人が多いでしょう。しかし、実際には二百六十万人の人が大仏造りに携わっています。教科書に名前が載らない皆さんの人が歴史を創り、今があります。これからの新しい歴史を創るのは皆さん自身です。明日に向かって自分の道を突き進んでいくてください。

鶴野 翔斗(国語科)
教育実習で三週間、一年五組のホームルームや、国語科の授業でお世話になりました。至らぬ点ばかりでしたが、たくさんご迷惑をおかけしました。ですが、先生方には手厚くご指導頂き、たくさん勉強させて頂いて、とても充実した実習だったと思います。この学校で経験した全てが、僕にとっては勉強でした。本当にありがとうございました。

も充実した実習だったと思います。この学校で経験した全てが、僕にとっては勉強でした。本当にありがとうございました。

富澤 貴幸(地歴公民科)
本校で三週間、教育実習を行わせて頂きました。久々の母校に懐かしさを感じつつ、とても中身の濃い実習をさせて頂きました。先生方、至らなかつた点も多かつたと思いますが、ご指導頂きありがとうございます。生徒のみなさん、気軽に話しかけてくれて本当に助かりました。皆さんのお陰でとても充実した実習でした。ありがとうございます。

中村 和人(芸術科)
この度は校長先生を始め、先生方より懇切にご指導いただき、教師の厳しさ、楽しさを実感することができました。元氣な生徒の皆さんからは、いつも明るい挨拶をいただきました。その都度心が晴々として充実した三週間を送ることができました。皆様のおかげで大変有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

輝け! 文星健児

部活動報告

※(英) 英進科(普) 普通科

テニス部

県高校総体 優勝
ダブルス 優勝
青木智寛 郷田 知宏

シングルス (ともに英二年) 組
3位
青木 智寛

(六月十日(土)に神奈川県で開幕する関東大会に出場)

主将 桑川 達(普三年)

インターハイ予選の前哨戦として、負けることは許されないプレッシャーの中で、チーム全員が最良のプレーをすることができました。また四月からチームに加わった一年生の、のびのびとしたプレースタイルが、私たち上級生にも良い刺激を与えてくれていることも大きいです。まずは昨年の結果であるベスト8まで勝ち上がり、超えていきたいと思えます。

青木 智寛

今大会の一番のヤマ場は、準々決勝の足工大附組との戦いでした。一人は中学時代全国1位の選手。もう一人はダブルス専門の選手というとても手強い相手でした。



左から郷田選手、青木選手

だが、郷田と一緒に作戦を綿密に立て直し、集中して実行できたことが勝因だと思います。また、郷田とは小六のときからペアを組んでいて、ここぞと言うときに私の気持ちも切り替えてくれる心強い存在です。関東大会でも、一戦一戦全力で戦いたいと思います。

郷田 知宏

私にとっても、やはり準々決勝が最も重要な試合でした。とにかく気合で負けなように、声を出して気持ちを盛り上げ、楽しく自分達らしいテニスをプレーしたことで、接戦を制することができました。相手の青木は感覚が鋭く、我流のテニスを貫いて結果を出しているのは本当にすごいと思います。シングルスでも対戦しましたが、やっぱり強かった。関東大会では県代表にふさわしい試合をし、全力で勝ちに行きます。

バスケットボール部

県高校総体決勝リーグ 優勝(3勝)
(本校、宇工、宇短附、白鷗)

(六月三日(土)に東京都で開幕する関東大会に出場)

主将 菅沼 明志(普三年)

今大会で最も苦しかったのは、決勝リーグの対白鷗足利戦でした。延長戦までもつれ込みましたが、チームで一丸となって振り切る事ができました。

出身やプレースタイルの異なる、高い技量を持った選手同士がまとまるためには、コミュニケーションが不可欠で、チーム全体で常に意識しています。特に、今年度新たに顧問にお迎えした吉澤先生は、練習後も私たち一人一人にアドバイスをしてくださり、本当にありがたいです。

チームのモットーは「堅守速攻」。守りを固め、ゲームの流れを自分たちのものにし、相手の隙をついて一気に攻める攻撃的なプレースタイルを得意としています。関東大会初戦で対戦するアレセア湘南高校は高い身長を武器に攻めるチームですが、持ち味のディフェンスで流れを崩し、勝機を掴みたいと思います。

卓球部

県高校総体 準優勝
シングルス 優勝
和久井達喜(普三年)

優勝 田中 大翔(普三年)
7位 上田 士温(普二年)
(六月三日(土)に山梨県で開幕する関東大会に出場)

主将 大森 可偉(普三年)

準決勝の対青藍戦。いつも通りにポイントを取れない苦戦を、ダブルス二人の奮闘で巻き返して勝利したことが最も印象に残っています。決勝戦で対戦した作新は、どの選手も完成しており、競った場面での対処などで後れをとってしまいました。関東大会ではベンチ側も選手を盛り上げられるよう、全員で声を出して勝ち抜いていきたいと思っています。

和久井 達喜

シングルの決勝戦で対戦した作新の選手は、団体戦で私が対戦したばかりの選手でした。団体戦の分析、反省をすぐに活かせることが勝因だと思います。

関東大会ではダブルスの相手でもある田中と、後輩の上田も出場しますが、二人に負けないよう全力で戦い抜き、昨年のベスト16を上回りたいと思います。

陸上競技部

県高校総体 《ハンマー投げ》
優勝 田島 駿(普二年) 50 m 62

2位 穴戸 秀徳(普三年) 46 m 92

3位 内藤 翔太(普三年) 42 m 88

《砲丸投げ》
3位 田島 駿 14 m 05

《円盤投げ》
3位 田島 駿 37 m 55

田島 駿
今大会、先輩方とともに、投擲の三種目で北関東大会の出場権を獲得することができ、とても嬉しく思っています。

関東大会までには良い準備をして、県大会のときの私を少しでも超えて本番を迎えたいと思います。また、県の代表として、「三敬精神」と「ライオン主義」を貫き、日ごろの練習の成果を発揮できるように、一生懸命頑張ります。

駅伝部

県高校総体陸上競技 《3000 m 障害》
6位 保科 駿斗(普三年) 9分31秒14

(陸上競技部、駅伝部ともに六月十六日(金)に千葉県で開幕する北関東大会に出場)

柔道部

県高校総体 団体戦3位
(六月三日(土)に栃木県で開幕する関東大会に出場)

剣道部

県高校総体 団体戦4位
(六月十日(土)に茨城県で開幕する関東大会に出場)

祝 全国総文祭出場

七月三十一日(月)に宮城県で開幕する第41回全国高校総合文化祭「みやぎ総文2017」に本校和太鼓部と将棋部が参加します。

和太鼓部

八月二日(水)から行われる、郷土芸能部門に出演。

将棋部

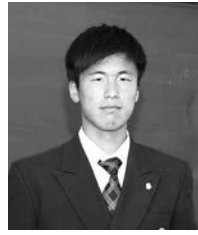
全国高等学校 将棋選手権大会県予選 団体戦 優勝(五連覇) 個人戦 優勝 阪本 駿(英三年)



左から阪本、堤、鹿野、角田君

※詳細は次号掲載します。

生徒会から
こんにちは!



生徒会長
清水 謙

こんにちは。生徒会長の清水謙です。

木々の緑も増え、夏に向けて日に日に暑さも増していきます。体調管理に気を付けて学校生活を送りましょう。

さて、先日毎年恒例の球技大会が行われました。今年の種目はドッジボールとなっており、どの学年も熱戦が繰り広げられ、とても盛り上がりました。この行事を通して、クラスの団結が強まり、秋に企画している雄飛祭や校内体育大会へ向けて、より良いクラス作りができたと思います。

最後になりましたが、これから行われる行事の一つ一つを皆さん楽しんでいただけるよう、生徒会役員一同頑張っていきますので、ご協力よろしくお願ひします。

演劇鑑賞会

五月三十日、宇都宮市文化会館にて「東京演劇集団―風―の演劇を全校生徒で鑑賞しました。

三年三組 佐田 壮大

十五世紀フランス、百年に及ぶ戦争で崩壊へと突き進むこの国に希望の光を灯した少女がいた。彼女の名は、ジャンヌ・ダルク。私は、『ジャンヌと炎』という劇を通して歴史の深層を理解することの重要性を学んだ。彼女が何を思い、何に生き、そして、何に殉じて炎と消えたのか。

私は、元来歴史好きだが、こういった人間の内面については深く理解していなかった。今となつては、英雄とされる彼女だが、一人の少女として愛国心に燃える心と家族を想う心の葛藤に苦しんだらう。そのようなことを役者の声や表情から感じ取ることができた。私は、将来社会科の教員を志す者として、今回の経験で得たことを次世代の若者に語りたい。そして、ジャンヌ

ダルクの生き様を知り、歴史に興味を持つ人が増えてくれると幸いである。

検定試験合格状況
(三月末現在)

第185回全経簿記能力検定
【二級】石 雄輝

伊藤 悠真
岡田 健太
今西 敏輝

鴨田 諒
佐藤 歩
塚原 樹

金子 竜也
高瀬 太

【二級】稲葉 雄輝
石 雄輝

伊藤 悠真
岡田 健太
今西 敏輝

鴨田 諒
佐藤 歩
塚原 樹

金子 竜也
高瀬 太

【二級】稲葉 雄輝
石 雄輝

伊藤 悠真
岡田 健太
今西 敏輝

鴨田 諒
佐藤 歩
塚原 樹

金子 竜也
高瀬 太

【二級】稲葉 雄輝
石 雄輝

伊藤 悠真
岡田 健太
今西 敏輝

鴨田 諒
佐藤 歩
塚原 樹

金子 竜也
高瀬 太

【二級】稲葉 雄輝
石 雄輝

伊藤 悠真
岡田 健太
今西 敏輝

鴨田 諒
佐藤 歩
塚原 樹

金子 竜也
高瀬 太

【二級】稲葉 雄輝
石 雄輝

伊藤 悠真
岡田 健太
今西 敏輝

鴨田 諒
佐藤 歩
塚原 樹

【三級】塩谷 健太
今西 陸
大関 勝

遠藤 翔斗
佐藤 希

小平 征
野澤 和

東海林 步
布施 陽

濱島 瑞樹
枝木 祐哉

吉井 勇輔
高田 裕斗

大塚 美稀
永島 エレク

【三級】大山 雅也

丹野 宏紀
松本 啓汰

平川 翔梧
熊倉 悠貴

森川 翔太
高井 拓輝

高瀬 亮太
荒井 一輝

根本 竜也
鶴見 拓輝

高木 竜也
鶴見 拓輝

【三級】加藤 翔太

【三級】加藤 翔太

【三級】加藤 翔太

【三級】加藤 翔太

【三級】加藤 翔太

【三級】加藤 翔太

【三級】加藤 翔太

【三級】加藤 翔太

【三級】加藤 翔太

【三級】加藤 翔太

【三級】加藤 翔太

田代 真也
増原 大輝

鈴木 輝

【三級】矢口 辰美

【三級】西山 瑠汰

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

【三級】大田 雅也

平野 匡教
勝原 太一

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

【三級】久野 齋藤

文星散歩道

(題字 大木校長)

44

「リンゴと戯れる」

金子 真一 (地歴・公民科)

いえよう。

冒頭の例を見るまでもなく、想像力の世界は極度に主観的である。他からの評価科学的知識など客観性を基礎とする事柄は確かに重要である。しかし私のような人間は、こと人生の幸福感という観点においては、主観的な世界に重きを置かざるを得ない。

そういえば、以前の「リンゴ」のリンゴはレインホーラーだった。虹はヘブライ人と神との契約の証とされる。またまた聖書の象徴にぶつかった。上の戯言は、あながち的外れなものでもないのかもしれない。

中 学 校

新入生のみなさんへ



校長 長岡 孝之

新入生の皆さん、中学校生活はどうですか。一日七時間の授業、土曜日の登校、部活動、通学距離など、小学校のときと違いがたくさんあって、慣れるのに大変だと思えます。

中間考査が終了し、毎日の努力の結果がはっきりとした数字となって戻ってきたことも驚きだと思えます。改めて、自分の学習について見直すよい機会となったと思えます。

本校の三敬精神にあるように、自分をよく見つめ、友達と仲良く、自主的に学習に取り組んで欲しいと思えます。そして、中学生になったときに抱いた新たな気持ちや忘れずに、毎日の生活を送ってください。皆さんの中学校生活が、充実したものとなるよう全教職員が応援しています。



学年主任 井上 千津

第十三期生を迎え早二か月。皆さんの素直な受け答えや元気一杯の笑顔からパワーをもらっています。安心して生活できる学校を自分達で作っていきけるように、時には優しく時には厳しく声をかけていくつもりです。自分自身怪我をしないように、そして友達との心や体を傷つけないように、正しい判断ができることを期待します。皆さんの「思いやる心、素直な心、感じる心」を育ててください。先日引退会見をした宮里藍選手への心支えの言葉は「意志あるところに道は開ける。(Where there's a will, there's a way.)」だそうです。本校の校庭にもその言葉が掲示されていて、体育の授業などで目にする事ができます。皆さんも大きな志を持ち自分の道を切り開いてください。惜しみなく、そのお手伝いをしていきたいと思えます。保護者の皆様には、ご理解ご協力をよろしくお願ひします。



1年1組担任 仁村 寿子

学校生活にも慣れ、勉強に部活動に毎日楽しく過ごしているみなさんの姿を見て、とても微笑ましく思えます。久しぶりの担任で緊張していましたが、とても明るく、元気でユーモアあふれるみなさんに出会え、私も楽しい学校生活を送らせてもらっています。

先日、学級目標をみんなと真剣に話合せて決めました。「はじめをつけ、一つのことに集中し精一杯努力する」「相手の気持ちを考え、判断し協力できるクラス」「考えてから行動し、全員で助け合って生活する」です。この目標を胸に、自ら考え、行動できる生徒になってほしいと思えます。一年後みんなまで目標を達成し進級できるように十五名のみなさんと共に私も成長していきたいと思えます。保護者の皆様のご協力をいただきながら、精一杯サポートしていきたいと思えますので、宜しくお願い致します。



1年2組担任 長岡 有紀

皆さんが入学してから早くも二ヶ月が過ぎ、日々の授業での学習や、宿泊学習などの校外活動を通して、学校生活にもすっかり慣れてきたことでしょうか。クラスの様子としては、男女ともに明るく、毎日元気に活動しています。

これからの三年間では、文星中の校訓でもある「三敬精神」と「ライオン主義」を実践しながら学校生活を送っていきましょう。特に、校訓の中に「他人を敬へ」とあるように、他人に対して、優しさを持ちながら、また敬意を払って、クラスメイトや自分に関わりのある人に接することができるようになってもらいたいと考えています。最後に保護者の皆様のご協力をいただきながらこの一年間を過ごしていこうと思えますので、何卒よろしくお願ひいたします。

新任教員紹介



コリン・ライマー (英会話)

皆さんこんにちは。私はカナダのウインザー出身のコリン・ライマーです。私は二〇〇一年から日本に住んでいます。私は山でドライブをしたり、英語を教えたり、家族と一緒に過ごすことがとても楽しいです。

今年から、文星中で英語を教えることができてとてもうれしく思っています。私は優しいです。だから、何か質問がある場合にはいつでも質問をしてきてください。私は皆さんと話をすることを楽しみにしています。



英会話の授業風景

国際理解 「世界一大きな授業」

四月二十三日(土)に中学校では、国際理解の一環として、「世界一大きな授業」を全学年で行いました。

この授業は、世界の教育の現状を世界中で同じ時期に学び、教育について考える授業です。今年も世界百か国以上で開催し、参加者の声を各国政府に届け、教育政策に反映するように働きかけています。生徒たちはこの授業を通して、学習できたこと、ありがたさを学びました。



世界一大きな授業



政府への要望を考えています

宿泊学習

中学校では、四月二十五日(火)～二十七日(木)までの二泊三日で、那須高原自然の家へ宿泊学習に行ってきました。

この宿泊学習は、毎年この時期に全学年で実施している学校行事です。新入生に早く学校に慣れてもらうことや他学年との交流を深めることを目的として実施しています。

宿泊学習の今年度の活動では、毎年行われているキャンプファイヤーなどに加え、うどん作りやキーホルダー作りなども行われました。

生徒の感想

一年一組 石川 聖成

文星中に入学してすぐに宿泊学習に行きました。宿泊学習はとても楽しみでしたが、今まで関わったことのない先輩がいたり、那須高原自然の家が初めて行く場所だったということもあり、不安の方が大きかったです。その中で、先輩方と一緒に活動をして気づいたことが二つあります。一つ目は、先輩たちがすごく優しいということです。

生徒の感想

一年二組 佐藤 莉来

初日の活動で一番楽しかったことは、オリエンテリングです。私たちが活動をした施設の周りは、豊かな自然に囲まれていて、オリエンテリングの活動中、たくさんさんの花や木を見ることができました。とてもきれいでした。二日目の活動では、うどん作りやスポーツ、キャンプファイヤーなどをしました。特に印象に残っているのはキャンプファイヤーです。キャンプファイヤーで私たちの班はダ

これまで関わったことのない先輩ばかりでしたが、スポーツなどの活動の中で名前を覚えてもらい、その後の活動で優しく声をかけてもらったりしました。二つ目は、先輩方はとても心強いということです。オリエンテリングでの活動中、三年生と二年生が連携を取りながら、一年生の僕たちを協力しながら引張ってくれました。来年は僕たちが先輩として後輩を助けていかなければいけません。今年、宿泊学習を通して学習したことを来年に生かしていきたいです。

ンスをやりました。本番までにたくさん練習をしたおかげで上手に踊ることができ、またとても盛り上がりだったので良かったです。最終日はキーホルダーづくりをしました。木を紙やすりで削り、丸くつるにしたり、鳥の絵をかきました。紙やすりで削る作業は大変でしたが、家に帰ってキーホルダーをお母さんにプレゼントしたら喜んでくれたので、うれしかったです。3日間の宿泊学習でたくさんさんのことを学び、楽しむことができました。



たくさん思い出ができました



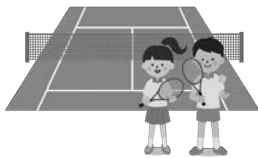
おいしいうどんができました

春季宇河地区大会

五月一日(月)から、今年度初めての公式戦である春季宇河地区大会が各地で開催されました。本校からは、剣道部、ソフトテニス部、卓球部が参加しました。

出場した選手たちは日頃の練習の成果を大いに発揮することができました。特に、個人戦では、卓球個人女子シングルスに出場した、雪野あや美さんと、剣道部の鈴木大空君が県大会に出場することになりました。また団体戦では、剣道部が創部以来初めて県大会に出場することができました。各部活動の今後のさらなる活躍に期待しています。

- 【剣道】個人戦
鈴木 大空 ベスト16
- 団体戦 ベスト10
- 【ソフトテニス】
団体戦 一回戦
- 【卓球】個人戦
雪野あや美 ベスト4



栃木県春季大会

六月二日(金)、三日(土)に栃木県春季大会が行われました。本校からは、卓球個人シングルスと剣道男子団体・個人に出場しました。卓球女子個人シングルスに出場した雪野さんは健闘し第九位でした。剣道男子団体は一回戦で国分寺中に勝利しましたが、二回戦で陽南中に敗れました。ベスト16でした。剣道男子個人に出場した鈴木君は一回戦で敗れたものの延長戦まで持ち込み健闘しました。



剣道部団体メンバー



第9位に入賞した雪野さん

ボランティア活動

五月二十七日(土)に足尾町に向き、ボランティア活動の一環として、植樹体験を行いました。本校では、開校以来この取り組みを続けており、今回は栃木県造園業組合の方々のご協力をいただき、全学年で行いました。

実際の植樹体験では、造園業組合の方々から、ご指導をいただき、丁寧に木を植えてきました。



植樹の後に記念撮影



大きく育ちますように

文星フォトギャラリー

高校／一日バス旅行



中学校／宿泊学習



オリエンテーリング

うどん作り

キャンプファイヤー

第 15 期 高等学校生徒会役員



1列目左から

庶務	3年	12組	新渡	田邊	優斗
務	3年	6組	渡	邊	裕也
総務	3年	6組	河	本	巧
会	3年	5組	清	水	謙
副	3年	5組	平	野	匡
会	3年	12組	鈴	木	麗
総	3年	7組	木	村	峻

2列目左から

会	計	監	3年	6組	角	田	嘉	斗
計	計	3年	6組	安	井	裕	輝	
副	計	2年	14組	伊	藤	悠	真	
会	長	2年	8組	君	島	諒	一	
副	務	2年	9組	滝	口	歩	夢	
会	計	2年	15組	丹	野	宏	紀	
計	務	2年	12組	峯	尾	悠	太	
副	務	1年	3組	高	瀬	棟	朗	
会	務	1年	1組	塚	田	瑠	希	

右上

会	計	1年	6組	海	老	原	宏	樹
---	---	----	----	---	---	---	---	---